

米国・中国の潤滑油製造拠点におけるR&Dセンターの開設について

当社(社長 木村 康)は、2012年4月1日に海外潤滑油製造会社であるJXニッポン・オイル・アンド・エナジー・ルブリカンツ・アメリカ(所在地:米国アラバマ、社長:吉田 貴弘、以下「NOLA」)、および新日石(広州)潤滑油有限公司(所在地:中国広州、総経理:小島 正、以下「新日石広州」)において、R&Dセンターを開設しますので、お知らせいたします。

現在、当社は成長戦略の柱のひとつとして海外潤滑油事業を推進しておりますが、各海外拠点の更なる強化のためには、現地毎のニーズに適した品質や価格の製品をより機動的に開発・市場投入することが求められています。

今回、米国・中国の潤滑油製造拠点に設置するR&Dセンターは、現在は国内の研究所で行っている商品開発業務の一部を移管するとともに、現地原材料を使用した処方開発などを行い、従来以上の開発スピードの向上を実現させ、お客様のニーズに合わせた商品の迅速なご提供を目指します。

当社は、今後も国内・海外での潤滑油事業強化を進め、より強固なグローバルネットワークの確立に努めてまいります。

【NOLA(JX Nippon Oil & Energy Lubricants America LLC)概要】

所在地:100 Nippon Dr., Childersburg, AL 35044

製造能力:潤滑油3.8万KL/年、グリース 800 ton/年

設立:2005年

業務:潤滑油・グリースの製造

資本関係:JX Nippon Oil & Energy USA Inc.(NOEUSA)※100%出資

※NOEUSA:当社が100%出資する米国現地法人(所在地:米国シカゴ、社長:内田 悟)。

1960年設立。潤滑油・グリースの販売、石油製品関連業務を行う販売会社。

【新日石広州概要】

所在地:広東省広州市南沙区小虎村粤海路38号

製造能力:潤滑油2.7万KL/年

設立:2005年

業務:潤滑油の製造・販売、グリースの販売

資本関係:当社90%出資

以上